

お知らせ NEW

新しい市議会議員
14人が決まる

任期満了に伴う竹原市議会議員一般選挙が11月9日に行われました。
結果は次のとおりです。

問い合わせ

☎ 選挙管理委員会事務局
22-7764

▼開票結果（得票順）※敬称略

得票順	候補者指名	得票数	党派
1	当選 道法 知江	1,346	公明党
2	当選 脇本 茂紀	1,341	社会民主党
3	当選 宇野 武則	1,280	無所属
4	当選 高重 洋介	1,258	無所属
5	当選 今田 佳男	1,212	無所属
6	当選 堀越 賢二	1,185	無所属
7	当選 大川 弘雄	1,130	無所属
8	当選 北元 豊	1,053	無所属
9	当選 山元 経穂	814	無所属
10	当選 井上 美津子	798	無所属
11	当選 川本 円	775	無所属
12	当選 松本 進	733	日本共産党
13	当選 竹橋 和彦	674	無所属
14	当選 宮原 忠行	671	無所属
15	片山 和昭	472	無所属
16	新角 照雄	446	無所属
17	山村 道信	292	無所属

▼投票状況

	男	女	計
当日有権者数	11,000人	12,467人	23,467人
投票者数	7,117人	8,504人	15,621人
投票率	64.70%	68.21%	66.57%



高重 洋介さん



宇野 武則さん



脇本 茂紀さん



道法 知江さん



山元 経穂さん



北元 豊さん



大川 弘雄さん



堀越 賢二さん



今田 佳男さん



宮原 忠行さん



竹橋 和彦さん



松本 進さん



川本 円さん



井上 美津子さん

児童扶養手当の 支給対象が拡大

これまで、公的年金を受給する人は児童扶養手当を受給できませんでしたが、平成26年12月以降は、年金額が児童扶養手当より低い人は、その差額分の児童扶養手当を受給できるようになります。

対象 次の①～③いずれかに該当する人

- ①子どもを養育している祖父・母等が、低額の老齢年金を受給している場合
- ②父子家庭で、子どもが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合
- ③母子家庭で、離婚後に父が死亡し、子どもが低額の遺族厚生年金のみを受給している場合等

支給開始日

手当は、申請の翌月分から支給開始となります。

ただし、これまで公的年金を受給していたことにより児童扶養手当を受給できなかった人のうち、平成26年12月1日に支給要件を満たしている人が平成27年3月までに申請した場合は、平成26年12月分の手当から受給できます。

※新たに手当てを受給するためには手続きが必要です。受給している年金額が手当額よりも低いかどうかは、ご相談ください。

問い合わせ

子ども福祉室
☎ 22-77742

平成27年度市職員（技術職） 募集

職種 技術職（土木技師）

採用予定人数 1人程度

受験資格 昭和54年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた人

申込期限

平成27年1月13日（火）必着

一次試験日

平成27年1月25日（日）

試験場所 竹原市役所会議室

申し込み・問い合わせ

所定の申込書（総務課及び支所・出張所に備え付けまたは市ホームページからダウンロード）により、総務課人事係へ。

☎ 22-7719

国保だより

問い合わせ 市民健康課医療年金係

☎ 22-7734

平成27年1月から70歳未満の人の自己負担限度額が変わります！

同じ人が同じ月内に一医療機関に支払った自己負担額が、定められた限度額を超えた場合、申請すれば、その超えた部分が高額療養費として支給されます。この自己負担限度額が、70歳未満の人については、平成27年1月から所得区分が細分化され、次の表のように変更されます。

また、現在、70歳未満で国民健康保険限度額認定証（限度額適用・標準負担額減額認定証）をお持ちの人は、平成27年1月から区分が変更になりますので、12月下旬に新しい認定証を送付します。

現在（平成26年12月31日まで）

平成27年1月1日から

区分	自己負担限度額		区分	所得 ※2	自己負担限度額	
	3回目まで	4回目以降 ※1			3回目まで	4回目以降 ※1
A 上位所得者	150,000円 ●医療費が500,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算	83,400円	ア 上位所得者	901万円超	252,600円 ●医療費が842,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算	140,100円
			イ 上位所得者	600万円超 901万円未満	167,400円 ●医療費が558,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算	93,000円
B 一般	80,100円 ●医療費が267,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算	44,400円	ウ 一般	210万円超 600万円以下	80,100円 ●医療費が267,000円を超えた場合は超えた分の1%を加算	44,400円
			エ 一般	210万円以下 (市民税非課税世帯を除く)	57,600円	
C 市民税非課税世帯	35,400円	24,600円	オ 市民税非課税世帯		35,400円	24,600円

（注）所得申告がない場合は上位所得者（Aまたはア）とみなされます。

※1 「4回目以降」とは、過去12か月間に、世帯内で高額医療費の支給（医療機関窓口での限度額適用を含む）が4回以上あった場合の限度額です（多数該当）。

※2 「所得」＝総所得金額等から基礎控除額（33万円）を差し引いた額

住民協働のまちづくりを推進 「平成27年度公募型補助金」対象事業を募集

問い合わせ まちづくり推進課協働推進係
☎ 22-2279

公募型補助金は、まちづくりに関する住民の参加意欲を高め、新たな市民活動を推進するための補助制度です。

これから活動を始めたい、または新たな事業展開を図りたいという市民活動団体のみなさんの発想や特性を活かした公益的な活動を応援します。

対象 平成27年度に実施する、市民活動団体が企画提案する事業で、公益上必要性が認められるもの。

対象となる事業例

◆安全で快適な暮らし創出事業

- ・交通安全の推進に関する事業
- ・防犯活動に関する事業 など

◆環境保全事業

- ・ごみの減量推進に関する事業
- ・自然環境の保護に関する事業 など

◆明るい社会と健康づくり推進事業

- ・障害者などの社会参加活動の推進に関する事業
- ・高齢者などの健康づくりに関する事業 など

◆産業活性化事業

- ・農作物などの地域ブランド化の推進に関する事業
- ・新分野開発など商工振興に関する事業 など

補助金額 補助対象事業費の1/2以内

※1件上限額25万円（ただし1団体につき1事業）

※交際費、飲食費、親睦会費など、補助事業の実施と直接関係ない団体運営にかかる費用は補助対象外。

申込方法

12月8日（月）から平成27年2月27日（金）までに、募集要項（まちづくり推進課に備え付け、または市ホームページからダウンロード）に記入のうえ、まちづくり推進課協働推進係へ。

選定方法

3月下旬に審査会を開催し、応募事業の説明（プレゼンテーション）をしていただき、予算の範囲内で市が選定します。

おめでとうございます

秋の叙勲 受章者

11月3日、秋の褒章・叙勲受章者が発表されました。

角井福雄さんは、瑞宝単光章を受章されました。角井さんは、消防団員として40年間（3年間は副分団長）、火災や災害への対応、予防啓発活動等に従事されたことが評価されました。



角井 福雄さん
(吉名町)

竹原市総合文化祭 市美展入賞者

文化の秋、市内の各会場で、総合文化祭が開催され、多くの来場者でにぎわいました。入賞者は次のとおりです。（敬称略・順不同）

市長賞

藻塩 芳昭（書）

議長賞

中川香代美（絵画）

教育委員会賞

別祖 一義（写真）

文化団体連盟賞

元久保紀志子（絵画）、高野 信行（工芸）

上垣 幸江（書）、生信 守之（写真）

美術協会賞

田中 澄子（絵画）、土居 武（工芸）

木村 民子（書）、松浦 義則（写真）

奨励賞

田渕 幸子（絵画）、宮原 須美（工芸）、藤原 千枝（書）、

入川 鈴子（書）、村上 佳歩（書）、高原 一也（写真）、

李 信徹（写真）、植杉 清三（写真）、吉木有為子（写真）、

大隅 建夫（写真）

問い合わせ たけはら美術館 ☎ 22-3558



栄養関係功労者厚生労働大臣表彰

11月7日、福井県福井市で、竹原市食生活改善推進委員会が栄養関係功労者の厚生労働大臣表彰を受けました。

地域活動によって食生活の改善を行うなど、地域住民の明るい健康的な生活習慣の実現に向けた取組が評価され、今回の受賞につながりました。

